

♥ L'humanite'

ゆまにて

公益社団法人静岡県理学療法士会NEWS



every.しずおかの番組内において
「効果的なウォーキング」をテーマに
小原智永常務理事が出演。
詳細は2次元コードをご参照ください。

『第29回静岡県理学療法士
学術大会に向けて』

公益社団法人 静岡県理学療法士会
大会長 千葉 淳弘

発行

公益社団法人 静岡県理学療法士会
会長 小林 敦郎
事務局長 瀧 和人
事務所 〒422-8067 静岡県静岡市駿河区
南町10番5号 地建南町ビル1階
TEL:054-266-5674 FAX:054-266-5675

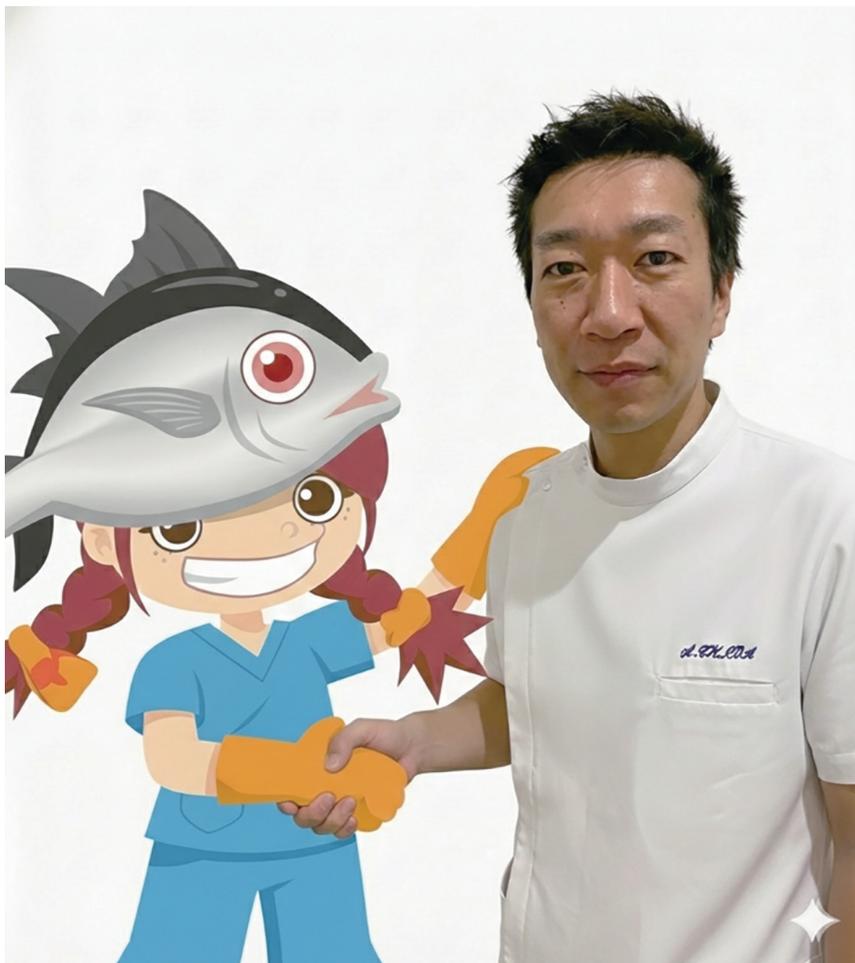
編集

広報局ゆまにて編集部
部長 糸田 幸祐
所在地 〒420-0061 静岡県静岡市葵区新富町5丁目7-6
泰平会 城西クリニック

会員数:3,490名 619施設
東部:1,169名 中部:1,040名 西部:1,281名
勤務先会員:3,309名 自宅会員:181名



第29回静岡県理学療法学会に向けて



みなさん、はじめまして**大会長の千葉淳弘**です

本大会は、6月14日に沼津プラサヴェルデにて開催となります。この大会キャラクター「ツナガール」とともに、皆さんと会場で お会いできるのを楽しみにしています。

交流会企画では皆さんの施設を紹介してくれる方を4月末まで 募集しています。みなさんのポスターをきっかけに「つながる」ものであれば大歓迎です。養成校での採用説明会資料でもかまいません。近隣や県内のセラピスト、学生向けにアピールしてほしいです。学会大会、参加より発表のほうがきっと楽しいですよ。

第29回



in 沼津

静岡県理学療法学会大会



第3報

つながる

2026年6月14日（日）1日開催

会場：ふじのくに千本松フォーラム プラサヴェルデ
〒410-0801 静岡県沼津市大手町1-1-4

準備委員長挨拶



今こそ、理学療法の未来を「つなぐ」ために「つながる」

皆様、こんにちは。第29回静岡県理学療法学会大会準備委員長を務めております中伊豆リハビリテーションセンターの岩寄宣人と申します。現在、私のスケジュール帳は大会準備の予定で真っ赤に染まっており、まさに「嬉しい悲鳴」を上げています。また、準備委員一人ひとりが「どうすれば皆さんに喜んでもらえるか」を一生懸命に考え、前向きに準備をしてくれています。すべては2026年6月14日、沼津のプラサヴェルデで皆様の笑顔に出会うための助走と捉え、今は文化祭の前日のような高揚感を感じています。本大会の実現に向け、献身的に尽力いただいている準備委員、関係各位に深く感謝申し上げます。

本大会のテーマは「つながる」です。Wi-Fiの接続だけでなく、私たち理学療法士も今、猛烈に「つながり」を求めている時代のようなのです。しかし、我々が目指すのは単なる表面的な接触ではありません。急性期、回復期、生活期、そして終末期……。このバトンを繋ぐ「時間」の軸と、病院や施設、地域という「場所」の軸が交差する中で、もしこの接続が途切れてしまえば、患者さんの回復は「停滞」してしまいます。人と人がつながることで、患者さんの未来を繋ぎ止める。この答えこそが、今大会で皆さんと共有したい本質的な価値です。

本大会のプログラムは、ベテランから若手まで「どれに行こうか」と頭を悩ませるほど充実しています。基調講演では国立スポーツ科学センターの鈴木章氏を招き、競技スポーツ現場での活躍を深掘りします。教育講演では株式会社リハライフサポートの九戸栄氏が「起業」の現状と理学療法士の新しい未来の形を示唆してくれます。シンポジウムでは静岡県を代表する理学療法士の先生方が次世代につながるメッセージを伝えてくださいます。対談講演は参加者のキャリアに新たな付加価値を与え、組織全体のレジリエンスを高めるものになります。公開講座は「腸と姿勢」という斬新な切り口で一般の方も会員も驚くこと間違いなしです。そして、準備委員長として特に推したいのが、初開催の「交流会企画」です。本企画は親睦のみにとどまらず、施設間の垣根を越え、リソースや知見を共有する貴重な機会になると思います。

最後になりますが、演題登録の結果を見た際、私は思わず目を見張りました。なんと「フレッシュマンズ演題」が全体の約半数を占めていたのです。これほど多くの若手が、悩み、汗をかいて抄録を書き上げることに時間を注いでくれた。この事実、静岡県の理学療法界の明るい兆しを感じずにはいられません。正直、これだけの熱量を見せつけられると、我々ベテラン勢も「うかうかしてられない」という心地よい危機感を覚えます。若手の勢いに刺激を受け、かつての恩師や同僚、そして後輩たちと切磋琢磨し合う、そんな世代を超えた化学反応が会場の至る所で起きることを確信しています。

ここで育まれる「つながる」一步は、必ず目の前の患者さんの未来へと届きます。準備委員長として、皆様一人ひとりの情熱と会場でお会いすることを、何より楽しみにしております。2026年6月14日、沼津の地で皆様をお待ちしています。共に、未来への扉を開きましょう。

岩寄 宣人

中伊豆リハビリテーションセンター

特集

公益社団法人 静岡県理学療法士会
第29回静岡県理学療法学会大会

運営委員募集のお礼

沢山のご応募ありがとうございました！！



「つながり」を大切に、皆様のお力でより素敵な学会となるよう盛り上げていけたらと思います。当日は、よろしくお願ひ致します！！

つながる交流会 参加者募集中！

～あなたの働いている職場について教えてください～

選んでもらえる職場として一步踏みだしてみませんか？

詳細は以下2次元コードへ

<https://shizuoka-pt.com/spta-congress29/meetup/>



応募締切

2026年4月30日(木)

問合せ先

第29回静岡県理学療法学会 企画局 清水 美晴
E-mail:gakujututaikal@shizuoka-pt.com



第29回静岡県理学療法学会

公開講座のお知らせ

腸 から変わる、姿勢 が変わる

腸から姿勢を整える新常識！！

最近、疲れやコリ・姿勢の崩れが気になる。実はその原因、「腸」かもしれません。本セミナーでは、「腸と姿勢」の関係を理学療法士がわかりやすく解説。日常の不調を「腸」から見直せる理由と、今日から使えるセルフケアを紹介します。

日時 2026年 6月 14日(日)

14:00～15:30 (開場13:30)

参加無料・申込不要

定員 200名

講師

上野 順也氏

国立がん研究センター東病院
リハビリテーション科 理学療法士
リハビリテーション室長



第29回 静岡県理学療法学会大会



学会の後は乾杯!!

普段なかなか聞けない臨床での悩みを相談したり、
とにかく熱く理学療法について語ったり...
多くの方が「つながる」きっかけとなる場になればと思います
もちろん、難しい話はせず飲みに来るだけでも大歓迎です！
どなた様でもお気軽にご参加お待ちしております！

日時：2026年6月14日（日）

受付 18：00～ 開会 18：30（～20：30）

場所：フラサヴェルテ 3階 コンベンションホールB

会費：3,000円（お弁当+飲み放題） 当日受付にてお支払い

※お釣りのないようご準備ください

定員：70名

申込方法：下記専用フォームよりご登録ください

2026年6月1日締切

<https://forms.gle/WcL8ZA6BJZZY1ZQj9>



【問い合わせ先】

第29回静岡県理学療法学会大会 厚生局

担当：富士市立中央病院 早川直貴

E-mail：hayakawa2489@gmail.com

学会HP



📄 最新情報ははこちら



📱 SNSも要チェック!!

特集

公益社団法人 静岡県理学療法士会
第29回静岡県理学療法学会大会

パラアスリート発掘測定会

大木雅智1)2) 武 昂樹1) 山下浩史1)

1) 予防局メディカルサポート部 2) 浜松市リハビリテーション病院

1. 事業概要

令和8年1月18日(日)、聖隷三方原病院の地域障がい者総合リハビリテーションセンターアリーナにおいて、ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム主催の「パラアスリート発掘測定会」が開催されました。本事業は、パラスポーツへの関心を高め、次代を担うパラアスリートの発掘を目的としたものです。運営には静岡県スポーツ振興課、聖隷三方原病院スタッフ、および静岡県理学療法士会から派遣された9名の理学療法士が携わりました。

2. 活動内容

運営に際しては、まず参加者の障害状況や健康状態についてヒアリングを行い、スタッフ間で情報を共有し、安全に測定が行える体制を整えました。当日は6名の参加者に対し、準備運動に続いて、形態測定、握力、肩関節柔軟性、長座体前屈といった基礎項目から、立ち幅跳び、ボール投げ、20m走に至るまで多角的な測定を実施しました。さらに、全種目終了後には参加者の状況に合わせた3分間走を行い、持久力等の測定も進めました。測定後には、理学療法士や作業療法士による個別運動相談やフィードバックの時間を設け、参加者の今後の活動に繋がる具体的なアドバイスを提供しました。参加された皆様は非常に一生懸命取り組まれており、終始笑顔が見られるなど、事故なく安全にすべての行程を終了することができました。

3. 参加者の感想

今回、初めてパラスポーツ測定会に参加させていただきました。自分の身体機能や体力測定の結果に強い関心を持ち、一つひとつの種目に前向きに取り組む参加者の皆様の姿に接し、私自身が大きな活力をいただく機会となりました。初参加でも安心して関われる環境が整っており、職場内では得られない貴重な経験や視点を学ぶことができました。理学療法士としての視野を広げる上で、県士会の事業に一度飛び込んでみることは非常に意義があると感じ、多くの方に参加を勧めたいと思いました。

(北斗わかば病院 武 昂樹)

処置対応の様子



4. 謝辞

本事業の開催にあたり、多大なるご協力をいただきました主催のふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアムの皆様、ならびに会場提供と運営サポートをいただきました聖隷三方原病院の皆様、関係各位に深く感謝申し上げます。

サッカー部門

『静岡パラフットボールフェスティバルSHIZUOKA』

縄田琴美1)2) 澤野公一2) 杉山裕1)2)

1)湖山リハビリテーション病院 2)予防局メディカルサポート部

【大会概要】

2026年1月10日(土)・11日(日)の2日間にわたり、電動車椅子サッカー、ブラインドサッカー※、アンプティサッカーなど、計7種の障がい者サッカー選手が県内外から集結し、交流試合や体験会が開催されました。本年は、2024年12月に新設された静岡県内初のブラインドフットボール専用フェンス常設施設「IAIパラスポーツパーク」も会場に加わりました。競技特性に配慮された環境が整い、選手たちはより安全かつ円滑にプレーすることが可能となりました。

※ブラインドサッカーとは、ゴールキーパー以外が全盲の選手で構成され、アイマスクを装着し、音の出るボールを用いてプレーする「見えないサッカー」です。感覚を研ぎ澄ませ、声や音、そして仲間を信じる気持ちを頼りに戦う競技です。

主会場の清水ナショナルトレーニングセンターでは、アリーナでの「電動車椅子サッカー」や「ソーシャルフットボール」の交流試合をはじめ、東西グラウンドでの「知的障がいサッカー交流試合」「アンプティサッカー合同練習会・交流試合」「CP(脳性麻痺)サッカー交流試合」など、非常に盛りだくさんの大会となりました。

【活動内容】

今回のメディカルサポート体制は、各会場にスタッフを1名ずつ配置し、体験会や交流試合を見守りながら有事に備えました。

・アリーナ会場(電動車椅子サッカー)

選手それぞれにご家族や介護者が付き添っており、試合は想像以上に激しい接触を伴う白熱した内容でしたが、大きな事故はなく見守りに留まりました。

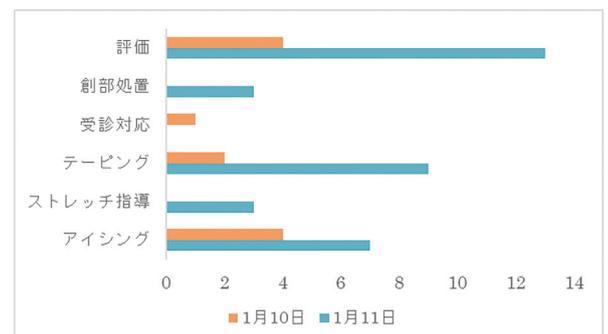
・東西グラウンド(知的障がいサッカー)

接触による打撲や、転倒時に足を捻った等の訴えに対し、受傷部位の確認およびアイシングや圧迫固定といった「RICE処置」を

主に行いました。選手への対応にあたっては、チーム指導者や保護者の立ち会いのもと、一人ひとりの特性を確認しながら適切なケアを検討しました。

その他、アンプティサッカーやCPサッカーなど、選手たちが各競技の特性に合わせて全力で取り組む力強い姿が印象的でした。

【対応内容と件数】



会場の様子



【謝辞】

この度、貴重な機会を与えてくださいました一般社団法人日本障がい者サッカー連盟をはじめとする特定非営利活動法人静岡FIDサッカー連盟、一般社団法人ユース、静岡市教育委員会等の皆様に深謝致します。

サッカー部門

『第39回 全国少年少女草サッカー大会』

縄田琴美1)2) 澤野公一1) 山下浩史1)

1)予防局メディカルサポート部 2)湖山リハビリテーション病院

【大会概要】

今年も12月20日(土)・21日(日)、および26日(金)～28日(日)の5日間にわたり、清水ナショナルトレーニングセンター(4面)・蛇塚スポーツグラウンド(4面)・清水総合運動場(2面)・草薙球技場(2面)・東海BOF(2面)を会場とする『第39回全国少年少女草サッカー大会』が開催されました。今大会は「少年の部(プレミア・プリンス)」「少女の部(プリンセス)」の全120チームが参加。国内各地(岩手・福島・山口など)に加え、韓国・台湾からの海外チームも参戦する大規模な開催となりました。

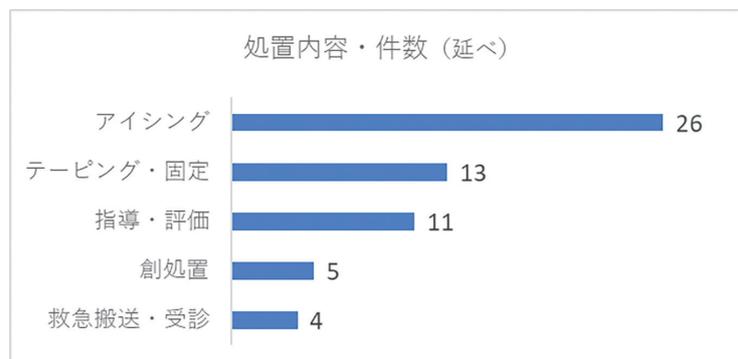
【救護体制と対応】

大会期間中、各会場に1～2名の県士会スタッフを配置し、競技中の負傷や体調不良に備えました。担架搬送を要する事案においては、会場組織委員会の皆様と連携を図り、円滑な救護活動を実施いたしました。

大会前半は降雨によるスリップや転倒が相次ぎ、注視を要する場面が多く見られましたが、後半は天候にも恵まれました。厳しい寒さの中、汗を拭いながら懸命にボールを追う選手たちの姿が印象的であり、大きな事故なく無事に全日程を終了いたしました。

【処置件数】

合計59件



会場の様子



【謝辞】

最後に、このような貴重な機会をいただきました一般社団法人静岡県サッカー協会、NPO法人清水サッカー協会、静岡市サッカー協会をはじめとする「全国少年少女草サッカー大会 組織委員会」の皆様へ深謝いたします。

サッカー部門

第11回全国知的障害特別支援学校高等部 サッカー選手権大会

小野田竣介1)2) 森山乃瑛1)2) 澤野公一2) 縄田琴美2)

1)かとう整形外科医院 2)予防局メディカルサポート部

【大会概要】

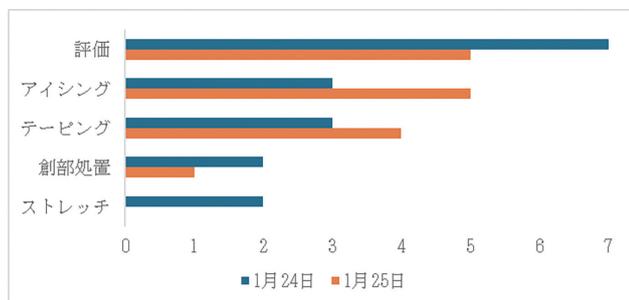
2026年1月24日(土)・25日(日)の2日間、静岡県藤枝市にて「第11回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会 ～もうひとつの高校選手権大会2025 presented by KOCHO～」が開催されました。本大会は、全国各地の予選を勝ち抜いた特別支援学校高等部の生徒が日頃の練習成果を発揮する舞台であり、競技力の向上のみならず、挑戦する姿勢や相互理解を深めることを目的としています。

【活動内容】

大会期間中、会場内に設置されたメディカルサポートエリアにおいて、試合前後および試合中に発生した外傷や体調不良への対応を行いました。主な対応内容は、打撲や捻挫に対する評価をはじめ、アイシング、テーピング、創部処置など、競技継続の可否を含めた支援を実施しました。本大会では、知的障害に加え、てんかんの既往や半身麻痺を有する選手も参加していました。活動にあたっては、事前に大会運営本部や各チーム関係者とコミュニケーションを取り、既往歴や体調面の情報を共有・把握することで、個々の特性に応じた安全な競技環境の提供に努めました。

【処置内容・件数】

2日間における対応件数は以下の通りです。延べ32件

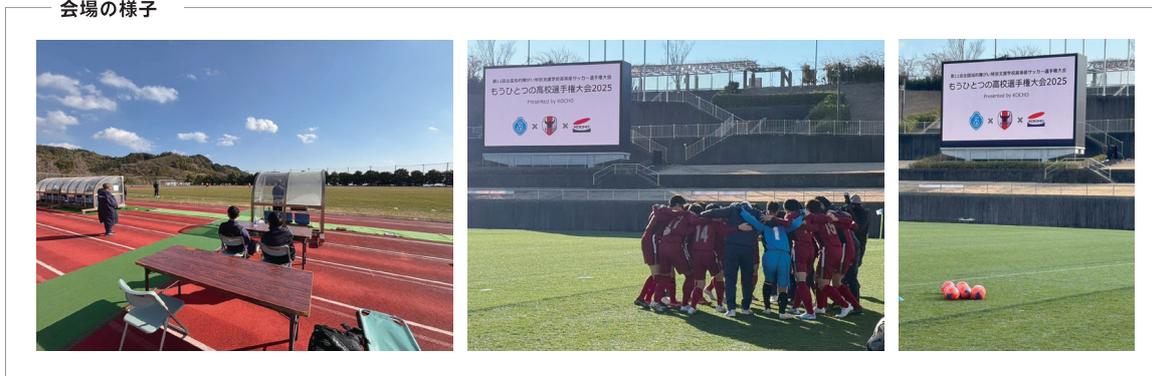


【活動に参加した感想】

障害を抱えながらも必死にプレーする選手の姿が強く印象に残りました。応急処置やテーピングを通じて、選手の不安や痛みを軽減し、全力で競技に臨むための一助になったことを嬉しく感じました。

また、多様な身体機能や既往歴を踏まえた対応の重要性を改めて実感しました。理学療法士として、単なる外傷対応だけでなく、リスク管理や予防的視点を持って関わることの大切さを学ぶ貴重な経験となりました。

会場の様子



【謝辞】

本大会のメディカルサポート活動に携わる貴重な機会をご提供いただきました大会関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

「骨盤底の理学療法」研修会

黒山大輔1)2) 小島健1) 岩寄宜人1)

1) 予防局介護予防部 2) 浜本整形外科医院

予防局介護予防部では、2026年2月1日(日)に「公民館講座講師養成研修会」を開催いたしました。

介護予防部では県内各地の公民館での健康講座の開催や、ダイハツ工業株式会社様からの依頼で「健康安全運転講座」に対して理学療法士を派遣するなど、地域住民の健康づくりや介護予防の推進に向けた活動を継続しています。本研修会は地域における健康寿命延伸および介護予防の推進を目的とし、公民館講座を担う人材の育成を目指して企画いたしました。

前半は、健康寿命延伸・介護予防に関する基礎知識として、栄養および運動の観点から講義を行いました。加齢に伴う身体機能の変化やフレイル予防の重要性、日常生活の中で無理なく取り入れられる運動習慣、バランスの取れた食生活のポイントなどを整理し、住民の方々へ分かりやすく伝えるための視点について共有しました。

後半は、公民館講座開催までの流れや事前準備の要点について解説しました。企画立案から関係機関との調整、広報、当日の運営方法、リスク管理に至るまで、実践を見据えた具体的な内容を提示し、円滑な講座運営のために必要なポイントを確認しました。

また、講座企画や「通いの場」との連携をテーマとしたグループワークも実施しました。地域活動の経験が豊富な先生からは、実際の取り組みに基づく具体的な事例紹介があり、参加者同士で活発な意見交換が行われました。住民の方々为主体となって活躍できる通いの場をどのように築いていくか、それぞれの地域特性を踏まえた工夫や課題について共有する貴重な機会となりました。

本研修会を通じて、専門職が知識や技術を提供するだけでなく、地域住民の主体性を引き出し、ともに支え合う場づくりを進めていくことの重要性を改めて確認することができました。

今後も県士会として、県民の介護予防および健康寿命延伸に向けた活動を継続し、地域に根ざした取り組みを推進してまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会場の様子



産業理学療法部門ワークショップ

鳥居勇樹 1) 2) 木下拓也 2) 小島健 2)

1) 予防局健康増進部 2) 医療法人社団聖稜会 聖稜リハビリテーション病院

予防局健康増進部産業理学療法部門では、2026年2月15日(日)に産業理学療法部門ワークショップを開催いたしましたので、以下のとおりご報告いたします。

当部門は2020年に発足し、会員向け研修会の開催や、県内企業を対象とした腰痛予防講座などを通じて、県民の健康づくりおよび産業理学療法の普及に取り組んでまいりました。発足当初は新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での活動が制限されておりましたが、今回のワークショップは、部門員が初めて一堂に会する貴重な機会となりました。

本ワークショップでは、部門員同士の交流を深めるとともに、産業理学療法に関する基礎的知識の共有、これまでの部門の取り組みおよび今後の活動方針についての講義を行いました。さらに、グループディスカッションでは、実際に企業から依頼のあった事例をもとに、介入方法について検討を行い、実践的な学びを深める内容としました。

当日は9名の部門員にご参加いただき、少人数ならではの活発な意見交換が行われ、講義・グループディスカッションともに実りある研修会となりました。第1部では「労働災害」および「健康経営®」に関する知識の整理を行い、第2部では、これまでの産業理学療法部門の活動内容や来年度以降の活動予定について共有しました。実際の企業介入事例を用いた検討により、参加者が具体的な支援イメージを持ちやすい構成となりました。研修中は質疑応答や意見交換が活発に行われ、参加者間で知識や経験を共有する場面が多く見られ、産業理学療法への関心の高まりを改めて感じる機会となりました。

私たちスタッフにとっても、本研修会の企画・運営を通じて日頃の活動を振り返り、産業理学療法に対する理解を一層深める貴重な時間となりました。

今後もこれらの取り組みを継続し、専門職として適切な情報提供および啓発活動を進めて参ります。次年度以降も、本分野に関心をお持ちの会員の皆さまにご参加いただける研修会の充実を図ってまいりますので、健康増進部の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本研修会の開催にあたり、ご支援・ご協力を賜りました関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

会場の様子



神経系理学療法専門部会

令和7年度 神経系理学療法専門部会研修会 公募研修

山内信吾1) 藤井星矢1)

1) 静岡県理学療法士会 神経系理学療法専門部会

令和7年12月23日(火)に、「神経系理学療法専門部会研修会 公募研修会」を開催致しました。

公募研修会では、講師自らテーマ選定等の企画を行い、広報、運営も行なっております。今回は、「神経システムを考慮した脳卒中患者のリハビリ戦略」というテーマでご講演いただきました。脳卒中のリハビリテーションについて、第1部では病態や治療、リスク管理等について、第2部では人が動くための神経メカニズムと脳卒中患者で起こりやすい問題点、第3部では「知覚システムを改善しよう！」をキーワードにアプローチのポイントと実際の症例を紹介していただきました。質疑応答では、リスク管理やアプローチ方法について、参加者が実際に臨床で疑問に思っていた内容を中心に、多くの質問がありました。

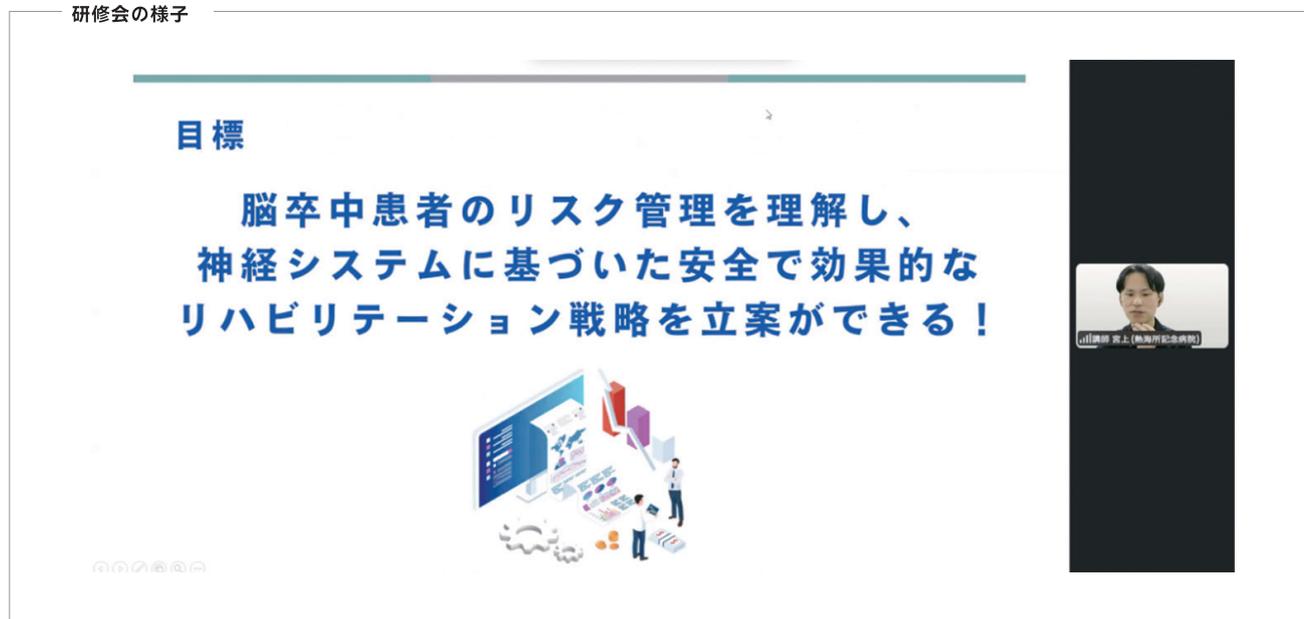
【参加者】

内訳：県内会員 17名、県外会員 51名、一般 0名 合計68名

【研修会】

18:35～20:40 講義・質疑応答(途中休憩5分)

研修会の様子



非常に分かりやすく説明していただき、すぐ臨床に役立つ内容だったと思います。

神経系理学療法専門部会

令和7年度 神経系理学療法専門部会研修会 公募研修会Ⅱ

山内信吾1) 藤井星矢1)

1) 静岡県理学療法士会 神経系理学療法専門部会

令和8年1月10日(土)に、「神経系理学療法専門部会研修会 公募研修会Ⅱ」を開催致しました。

公募研修会では、講師自らテーマ選定等の企画を行い、広報、運営も行なっております。今回は、「臨床場面に活かす、脳卒中片麻痺者の歩行分析と装具療法について」というテーマでご講演いただきました。講義は3部に構成され、第1部ではバイオメカニクスについてご説明いただきました。その後、健常者の歩行分析を、可視化された関節モーメントにより分かりやすくご説明いただきました。第2部では、症例を通して片麻痺者の歩行の質について考えることができました。第3部では、下肢装具や筋電評価の活用についてのご紹介後、講師にお持ちいただいた装具を装着したり筋電計に触れたりする時間を頂きました。体験の中で、参加者は講師とじっくり話す機会を得ることができていました。質疑応答では、装具療法について臨床での疑問がいくつか挙がり、講師から考え方や参考となる論文等の指針が示されていました。

【参加者】

内訳：県内会員 24名、県外会員 4名、一般 4名 合計32名

【研修会】

9:00～12:10 講義・質疑応答(途中休憩10分)

研修会の様子



講義内容を踏まえ、後半は様々な装具を体験でき、且つ講師と気軽に話す事ができていました。

令和8年度 ワークショップのご案内

参加
無料

日頃より本会スポーツ事業への活動にご協力いただきありがとうございます。

この度、次年度4月より開催しますワークショップについてお知らせいたします。内容はこれまでMS部高校野球部門で毎年開催していた内容を県士会員の皆さまに幅広くご参加してもらえよう企画しました。7月の選手権大会に向けては勿論、これまでスポーツ現場でのサポート経験のない方や久しぶりの参加を検討している方にとっても有意義な学びの場になればと考えています。興味のある方は是非ご参加ください。

<ワークショップスケジュール>

➤ 4月26日(日): **スポーツ現場に必要な応急処置**

講師: 岩井 唯紘 先生(専門学校中央医療健康大学校)

9:00 ~ 10:30

: **スポーツ現場での迅速な熱中症対応**

講師: 沖宗 永規 先生(菊川市立総合病院)

10:40 ~ 12:10

➤ 5月24日(日): **脳震盪から選手を守る**

講師: 大畑 雅哉 先生(藤枝駅前クリニック)

9:00 ~ 10:30

: **若年者に多い心臓震盪**

講師: 三浦 良継 先生(島田市訪問看護ステーション)

10:40 ~ 12:10

➤ 6月21日(日): **スポーツ現場で役立つテーピング**

上肢テーピング

講師: 鈴木 祐亮 先生(三島中央病院)

9:00 ~ 10:30

下肢テーピング

講師: 杉田 勝也 先生(浜松市リハビリテーション病院)

10:40 ~ 12:10

【会場】 静岡徳洲会病院(静岡市駿河区下川原南11-1)

【募集人数】 各回 30名

【申込方法】 Googleフォーム

申し込み二次元コード→

URL: <https://x.gd/RvL7V>

※会場の駐車場は有料となりますので、あらかじめご了承ください



【お問い合わせ】 スポーツ局 スポーツPT推進部 小田 心太郎 E-mail: sports-pt@shizuoka-pt.com

令和8年度高校生施設見学



公益社団法人
静岡県理学療法士会
Shizuoka Physical Therapy Association

受け入れ施設

募 集 中



事務局 渉外部では、高校生を対象とした施設見学会を実施しています。実際に高校生が直接施設に赴き、臨床現場で働く理学療法士の様子を見学していただき、「理学療法士」について理解を深めてもらいます。

(令和8年度より、事務局 渉外部で企画・開催する運びとなりました。)

施設募集期間 令和8年3月9日（月）～4月10日（金）

見学開催期間 令和8年8月3日（月）～8月15日（土）※各半日を予定
※上記期間内で参加者が希望する日時で調整いたします

募集施設数 東部地区・中部地区・西部地区 各地区10施設（予定）
※申し込み多数の場合は、本会で調整させていただく場合がございます



<https://forms.gle/ufvsrkw5tcUojfbn9>

* URLまたは二次元コードよりお申込みください

お申込みは
こちらから



お問い合わせ

公益社団法人 静岡県理学療法士会 事務局 渉外部 松永 大輔

 office@shizuoka-pt.com



静岡県理学療法士連盟

NEWS

Vol.10
2026.3.1

令和8年 1月27日~2月7日 第51回 衆議院議員選挙 応援
リハビリテーションを考える議員連盟である、城内実、上川陽子、細野豪志、深澤陽一、勝俣孝明議員を中心に選挙の応援をさせて頂きました。また、稲葉大輔、山本祐三氏にも推薦状を送り支援をさせて頂きました。



令和8年2月8日 自由民主党 東京ブロック比例にて
理学療法士「田中まさし」が衆議院議員選挙にて当選！！
衆議院議員として高市総裁のもと、皆様のお声を国政に届けるべく、
精一杯汗をかいてくれます。是非、理学療法士の皆様応援お願いします。



静岡県理学療法士連盟 **新規入会及び会員継続登録**のお願い

年会費 ¥1000とし、当会の運営を行うこととなりました
右記のQRコードもしくはURLから申込みフォームへの登録をお願いします。

- ・ 既会員：会員継続の意志確認，会員情報の再登録
- ・ 新規会員：新規入会登録



<https://forms.gle/CCF4vXYvHGDmEcrJ7>

富士リハで
理学療法士
作業療法士 を
目指そう!



学校法人森島学園 厚生労働大臣指定 文部科学省職業実践専門課程認定校 理学療法学科 作業療法学科 ↓詳しくはこちら

専門学校 富士リハビリテーション大学校



〒417-0061 静岡県富士市伝法 2527-1 TEL.0545-55-3888 FAX.0545-55-3889 URL.https://www.morishima.ac.jp/fuji/

賛助会員

理学療法学科 トータルケア鍼灸学科 スポーツ柔整・柔整健康学科 歯科衛生学科



オープンキャンパス毎月開催中! 詳しくはホームページをご参照ください

専門学校 中央医療健康大学校

参加申込↓



静岡市駿河区曲金 6丁目 7-15 ☎ 054-202-8700 ✉ cmhc@suzuki.ac.jp 学校法人 鈴木学園 鈴木学園 検索

鈴木学園グループ: 中央歯科衛生士調理製菓専門学校・中央調理製菓専門学校静岡校・専門学校中央メカニック自動車大学校・中央動物総合専門学校

未来へまっすぐ

一人ひとりの身体の悩みに寄り添い、支えるスペシャリストに

理学療法学科 柔道整復学科

- ・ワンルームタイプの学生寮（男女）
- ・学生食堂：日替わり定食・季節メニュー
- ・沼津駅・伊東駅・韮山駅からの送迎バス
- ・早期にスタート！本気の実験対策
- ・レッドコード、治療台などの設備が充実

学校法人 原学園



静岡東都医療専門
学校

SHIZUOKA TOHTO MEDICAL COLLEGE

〒410-2221 静岡県伊豆の国市南江間 1949 番地

TEL 055-947-5311 FAX 055-947-5313



理学療法士募集

募集人員 常勤 若干名

スパインダイナミクス療法を基盤に、
学びながら即戦力へと成長できる
教育体制と、働き方を見直した“今”に合った職場環境

施設名	医療法人社団SEISEN 清泉クリニック整形外科	
施設概要	整形外科クリニック（無床）	
待遇	基本給225,500円～ 地域手当5,000円、資格手当15,000円 通勤手当別途支給 賞与年2回(2.5ヶ月/年)、昇給年1回 各種保険完備、退職金制度あり 経験者優遇、パート同時募集	
休日	週休2日シフト制、日曜・祝日休診 年間休日115日(夏季休暇、年末年始、誕生日休暇あり)	
勤務時間	8:30～17:30 時間外業務あり	
応募方法	電話もしくは、当院ホームページよりご応募ください。	
連絡先	〒411-0904 駿東郡清水町柿田191-1 清泉クリニック整形外科 静岡 Tel 055-981-1936 担当:新野(アラノ)	

地域 中部

理学療法士募集

募集人員 常勤 若干名

総合力で「人」を支える・・・県内トップクラスのリハオリティを誇る訪看です！
訪問リハの経験不問。チーム担当制のため、各分野の専門知識を持った職員が的確な指導の下
みんなでスキルアップしていく会社です。ライフワークバランスを
重視した休日は思いっきりリフレッシュしてもらい、お子さんをお持ちの方々も
働きやすい職場を作っています。今年度ババ育休取得実績あり(連続3週間)

施設名	訪問看護ステーション椎路		交通	沼津市立病院より 徒歩10分
施設概要	PT6名・OT2名・ST1名 認定理学療法士(学校教育・地域)、 3学会呼吸療法認定士、心臓リハビリテーション指導士 PNFベーシック修了、住環境福祉コーディネーター、訪問精神看護研修修了		応募資格	卒後3年以上 が望ましい
待遇	(OT)給与275,000円～ ※弊社規定による		地域	東部
勤務時間	8:30～17:30	休日	土日祝	
勤務地	(事務所)沼津市東椎路708-1 (訪問先)沼津市内			
応募方法	電話またはメールよりご応募下さい。			
連絡先	先ずはお気軽にご相談下さい。(担当:金元) E-mail info@houkan-shiji.com Tel 055-955-7467 Fax 055-955-7502			

理学療法士募集

募集人員 正社員・パート 2～3名

来春開業予定です

施設名	たなか整形外科クリニック		交通	車通勤可 (無料駐車場有)
施設概要	無床診療所		地域	東部
待遇	正 給与22万～29万 賞与年2回 社保 パ 時給1,700～2,200円			
勤務時間	月～木 9:00～13:00/14:00～17:30 土 8:30～13:30			
休日	金・日・祝日			
勤務地	静岡県富士市日乃出町175			
応募方法	履歴書と職務経歴書を下記宛に郵送			
連絡先	〒422-8004 静岡市駿河区国吉田4-5-27-201 Tel/Fax 来春開業予定のため準備中 E-mail saiyo-junbi@kind.ocn.ne.jp			

理学療法士募集

募集人員 常勤2名

2025年2月に新しくオープンしたクリニックです。
外科的アプローチと内科的アプローチで運動療法、食事療法、薬物療法を行い、
多職種連携で患者様の健康をサポートします。

施設名	清水サルバス整形外科・糖尿病内分泌クリニック		交通	静鉄静岡清水線 桜橋駅より車4分
施設概要	無床 理学療法 物理療法		地域	中部
待遇	基本給26万円～、通勤手当、資格手当、職務手当 賞与年2回、昇給年1回、各種保険完備、退職金制度あり			
勤務時間	8:30～18:00			
休日	週休2日制、年次有給、夏季休暇			
応募方法	履歴書を郵送してください			
連絡先	〒422-8004 静岡市駿河区国吉田4-5-27-201 Tel 054-265-1515 Fax 054-265-1551 採用担当 松永 E-mail saiyo-junbi@kind.ocn.ne.jp			

理学療法士募集

募集人員

常勤1名
非常勤1名

当院は運動器の理学療法に重きを置き、スタッフを多く配置して人の手による個々に合った治療に心がけております。産休、育休(男性も)も取りやすくまた自己研鑽を積みたい方は研修会参加などを奨励し定着率が高い職場です。

施設名	医療法人社団浜本整形外科医院	現在、医師2名、理学療法士8名、柔道整復師3名、看護師3名、放射線技師1名
施設概要	無床、整形外科クリニック、通所リハビリ、訪問リハビリ	交通 静鉄バス北安東5丁目徒歩3分
待遇	年収350万円から経験に応じて500万円 賞与年2回、昇給あり、退職金制度あり、研修参加補助 パート時給：平日1,700円～ 土曜日2,000円	地域 中部
休日	木曜午後、土曜午後、日祝日、夏季休暇、年末年始	
勤務時間	8:30～18:30(8時間又は4時間以上残業手当)	
応募方法	電話またはメールよりご応募下さい。	
連絡先	〒420-0805 静岡市葵区城北40-5 人事 浜本 百合子 054-248-1705 E-mail: yhama7552@mti.biglobe.ne.jp	

理学療法士募集

募集人員

正社員・パート
1～2名

身体だけでなく心も軽くなりNASA介護スペースに通うことがお客様の励みになること。そんな思いからできたデイサービスの施設です。

施設名	NASA介護スペース五十海	運動特化型デイサービス・個別機能指導員2名
施設概要	通所介護事業所 藤枝市自立支援事業アクティブシニア大学委託	交通 自動車通勤可
待遇	正社員 月給250,000円以上 経験考慮 パート 時給1,500円以上 経験考慮	地域 中部
休日	日曜日 その他シフトにより2日/週休み	
勤務時間	8:00～17:00 パートは応相談	
勤務地	藤枝市五十海2-1-4	
応募方法	電話またはメールよりご応募下さい。担当：満島尚子	
連絡先	Tel 054-647-7300 Fax 054-647-7303 E-mail: mitsushima@nasa-corp.jp	

理学療法士募集

募集人員

常勤1名

運動療法・徒手療法・足底板療法を主体としたリハビリを実施。対象は術後や高齢者から学生スポーツ障がいまで多岐にわたります。医師のリハビリに対する理解が深く、各々が掲げる医療を実践する場として、院外活動・副業も可能です。

施設名	財団法人 福祉医療推進事業団 あかりクリニック	交通 自動車通勤可
施設概要	整形外科クリニック	地域 西部
待遇	基本給：月給280,000円～330,000円 賞与：なし 昇給：年1回 各種保険完備、退職金共済加入 通勤手当あり、住宅手当あり、その他特別手当あり 学会・講習会費用支給あり	
勤務時間	午前：8時15分～12時15分 午後：14時15分～18時15分	
休日	週休2日制(木・日) 祝日・お盆・年末年始休暇あり	
応募方法	電話またはFAXにてご連絡ください。 ※随時見学も可能です。	
連絡先	〒436-0005 静岡県掛川市上西郷528-1 電話：0537-23-0277 FAX：0537-23-0288 採用担当 小田(こた) E-mail mezase.saikouno.at@gmail.com	

理学療法士募集

募集人員

常勤1名

かけがえない人生
自分らしく紡いでいけるように
私たちは寄り添います

施設名	デイサービスセンター鴨江白萩	交通 遠鉄バス掛塚さなる台線「保健所」停留所下車徒歩2分
施設概要	老人デイサービスセンター	地域 西部
待遇	基本給：月給195,500円～253,100円 職務手当：月額20,000円 資格手当：月額5,000円 賞与：4.44ヵ月※前年度実績 昇給：年1回 各種保険完備、退職金制度、通勤手当、扶養手当、その他処遇改善加算等あり	
休日	日曜日+平日1日他(年間115日)	
勤務時間	8:30～17:30	
勤務地	静岡県浜松市中央区鴨江三丁目6番10号	
応募方法	お電話にてご連絡ください	
連絡先	〒432-8023 静岡県浜松市中央区鴨江三丁目6番10号 Tel 053-458-1103 Fax 053-458-1154 採用担当(松井)迄	

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

